



しじゅうから

福島市小鳥の森通信 2015年2月号 No.353

小鳥の森で観察してみよう 42

ニホンリス

分類：リス科

大きさ：33~39cm (※1)
(※1 そのうち、尾の長さは15~17cm)

生態：森林に生息し、低山地の松林を好みます。木の上に枝や樹皮などを組み合わせた球形の巣をつくります。

小鳥の森での観察：

活動が活発な早朝に、クルミやマツボックリなどを食べている姿を見かける事があります。



長いしっぽをもっています。



今回の絵は、つちやわかくん (5才) が描いてくれました。



2月の自然予報



まだ春とは言いにくい季節ですが、野鳥の中には子育ての準備に入るものもいます。

昨年の2月の様子を振り返ってみると、シジュウカラやヤマガラのおスは、さえずりを始めメスにアピールをしていました。メスも巣箱に入り、くちばしでコツコツと中をつついて巣の調整を始めていました。

今年も晴れた暖かい日には、野鳥のさえずりが聞こえてくるかもしれません。

散策をする際は、所々で立ち止まって耳を澄ましてみてはいかがでしょうか。

皆さんの周囲ではオオイヌノフグリやセイヨウタンポポの花が咲いているのを見つける時期になります。

寒さの残る小鳥の森ではフキの芽(フキノトウ)やショウジョウバカマの芽が出始めるころです。

昨年の様な大雪があると植物を探すのは難しくなりますが、雪が解けた地面には早春の植物が芽生えているでしょう。

フキの芽



ショウジョウバカマの芽



ヤマガラ



シジュウカラ



過去5年間の2月につぼみを確認された植物

日付	種名
2011/2/5	ショウジョウバカマ
2011/2/16	シュンラン
2012/2/15	フキ (フキノトウ)

1月の自然

なわばり争い

ネイチャーセンター周辺には昨年も来ていたルリビタキのオスに変わり、まだ青色が少ない若いオスが頻繁に姿を現わすようになりました。なわばりをうばわれたオスはお春沼の周辺で見かけるようになりました。冬になってからもなわばり争いがある事を知ることが出来ました。

若いオス



なわばりをとられたオス(右)



お春沼に珍しい野鳥

1月12日の11時ころ、お春沼に珍しくアオサギがきました。周辺の河川ではよく見かけますが、お春沼は木に囲まれ枝がこみいっているため、体の大きいサギの仲間は飛びにくく、ほとんど来ることがありません。

アオサギはお春沼の岸に降り、氷が張っている池の上を歩いた後、すぐに飛んでいきました。エサをとる場所がなかったためでしょうか。

見慣れた野鳥も、いつもと違う環境で確認すると、おどろきと感動を覚えることが出来ました。



氷の上を歩くアオサギ

小鳥の森スタッフだより

梅に鶯(ウグイス)?

2月4日は立春。「まだ寒いけど、これから春の気配が感じられるようになる」という意味です。暖かな地域ではこの頃から梅が咲き始めます。

「梅に鶯」の言葉がありますが、満開になった梅を観察してもウグイスを見ることはできません。メジロがほとんどです。ウグイスはもともと藪(ヤブ)を好み、虫などを食べるため、鳴き声は聞いても観察することが難しい野鳥なのです。「梅に鶯」の意味は生態学なことではなく、「取り合わせのよいものたどえ」です。梅の花が咲きウグイスの鳴き声が聞こえてくると誰もが春を感じられるのではないのでしょうか。

梅の花が咲いたらよく観察してみてください。メジロの他にも色々な野鳥たちが来ているかもしれません。
(レンジャー・ながとまゆみ)

メジロ



ウグイス

お山の大将あつまれ活動報告

1月17日から18日にかけてフォレストパークあだたらにお泊りキャンプに行きました。

積雪が少なく雪遊びが出来るのか心配でしたが、二日間とも雪が降り、子供たちは元気にそり遊びや雪合戦、雪だるま作りを楽しむことができました。

他にも生き物についてゲーム形式で学んだり、森に入って冬の様子を観察したりし、充実した時間を過ごしてきました。

思いっきり心も体も動かしたこの二日間は、楽しい冬の思い出づくりになりました。

フォレストパークあだたらでの活動風景



※福島市小鳥の森では色々なイベントを開催しています。

詳しくはネイチャーセンターまでお気軽にお問い合わせ下さい。

※小鳥の森ホームページで小鳥の森スタッフが独自に測定した環境放射線量を公開しています。

福島市小鳥の森(ネイチャーセンター) 開館時間: 午前8時30分~午後5時
《入場無料》 休館日: 毎週月曜日(祝祭日の時はその翌日)

〒960-8202 福島市山口字宮脇98 Tel: 024-531-8411 fax: 024-534-8800

小鳥の森のホームページ・・・<http://www.f.kotorinomori.org/>

小鳥の森通信[しじゅうから] 2015年2月号No.353/企画・発行: 福島市小鳥の森/日本野鳥の会ふくしま